

# 授業科目 応用数学

【担当教員名】  本間 久文		対象学年	3	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：G10】 数学は科学・技術の基礎であり根幹をなすものである。臨床技術学を学ぶ上で必要最低限の数学的知識は必要である。推論を積み重ねて結論を出す上で、数学的思考法を身につけなければならない。臨床技術学に必要な代数、微分積分、確率統計等について知識を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 高校で学んだ数と式、方程式、関数、順列と組合せ、確率を学び直し、応用することができる。 2. 臨床技術学を学ぶ上で必要となる微分・積分、確率・統計などについて、新たな知識を習得できる。 3. 検査技術で必要となる有効数字の扱い方や指数対数に関する知識について、理解し応用できる。 4. 統計データを分析するための知識・能力を身につけ、各種統計処理で応用することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	数と式の計算			1.3	講義・演習
2	方程式と不等式			1.3	講義・演習
3	関数			1.3	講義・演習
4	行列			2	講義・演習
5	行列式			2	講義・演習
6	微分と偏微分			2	講義・演習
7	積分とその応用			2	講義・演習
8	順列と組合せ、確率			1	講義・演習
9	統計データ			1.2	講義・演習
10	確率変数			2.4	講義・演習
11	確率分布			2.4	講義・演習
12	相関と回帰			2.4	講義・演習
13	推定			2.4	講義・演習
14	検定			2.4	講義・演習
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床検査学講座 学／統計学	数 井川 俊彦、清田 正夫、徳永 伸一、 山館 周恒、熊坂 一成	医歯薬出版株式会社	2009・2,200円＋税・ 2009年10月
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 ・出席状況、授業態度、課題提出状況、試験等の内容により総合的に評価する。			【履修上の留意点】 ・電卓または関数電卓を持参することが望ましい。		